



平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マイスターエンジニアリング

コード番号 4695 URL <http://www.mystar.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 菊地 幸雄

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 田谷 徳人

四半期報告書提出予定日 平成21年11月11日

TEL 03-5487-8211

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	6,742	△15.9	47	△79.9	232	△11.8	95	6.8
21年3月期第2四半期	8,021	—	235	—	263	—	89	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	10.47	—
21年3月期第2四半期	9.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	8,760	6,476	73.1	702.45
21年3月期	8,844	6,455	72.1	699.29

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 6,405百万円 21年3月期 6,376百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
22年3月期	—	0.00			
22年3月期 (予想)			—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	△8.3	85	△83.0	350	△37.4	155	△10.7	17.00

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 9,125,000株 21年3月期 9,125,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 6,199株 21年3月期 6,199株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 9,118,801株 21年3月期第2四半期 9,118,801株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年秋以降の世界同時不況による急速な景気悪化局面から、輸出や生産の増加によって一部景気を持ち直しがみられるものの、企業業績の停滞による設備投資の減少に加え、雇用情勢、個人消費の改善が進まず、引き続き景気の低迷が続いている状況であります。

こうした中、メカトロ関連事業においては、主要顧客である半導体・液晶業界の低迷、さらに新規分野として注力していた自動車・自動車部品業界への顧客開拓及び技術者派遣も顧客の生産調整・労働時間短縮の影響を継続して受けており、売上高は2,069百万円（前年同期比35.3%減）となりました。ファシリティ関連事業においては、不動産ファンドやデベロッパーを中心とした不動産業界が景気の低迷の影響を受け、当社グループを取り巻くビジネス環境は不透明感が増大しているものの、施設管理及び関連工事の案件確保とホテル運営受託・管理サービス、プロパティマネージメント業務など新規分野案件の獲得に注力した結果、売上高は3,632百万円（前年同期比0.1%増）となりました。また、コンテンツサービス事業においては、ホール・スタジオの運営管理業務は好調に推移したものの、イベントの企画運営、デジタル放送関連業務が大型のイベント企画の減少等の影響を受け、売上高は1,041百万円（前年同期比12.8%減）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,742百万円（前年同期比15.9%減）、営業利益は47百万円（前年同期比79.9%減）、経常利益は232百万円（前年同期比11.8%減）、四半期純利益は95百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態

当第2四半期連結会計期間末の総資産合計は8,760百万円となり、前連結会計年度末に比べ84百万円減少いたしました。流動資産は5,023百万円となり、前連結会計年度末に比べ14百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の225百万円の増加及び受取手形及び売掛金の237百万円の減少等であります。固定資産は3,737百万円となり、前連結会計年度末に比べ98百万円減少いたしました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は2,283百万円となり、前連結会計年度末に比べ105百万円減少いたしました。主な要因は、買掛金の34百万円の減少及び賞与引当金の70百万円の減少等であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は6,476百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円増加いたしました。主な要因は、配当金の支払い91百万円と四半期純利益95百万円の計上等であります。

(2) キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前連結会計年度末に比べ235百万円増加し、2,791百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は331百万円となり、これは主に税金等調整前四半期純利益192百万円、賞与引当金の減少額70百万円、売上債権の減少額237百万円及び法人税等の支払額92百万円等によるものであります。

投資活動の結果得られた資金は22百万円となり、これは主に差入保証金の差入による支出38百万円及び差入保証金の回収による収入61百万円等によるものであります。

財務活動の結果使用した資金は118百万円となり、これはリース債務の返済による支出27百万円と配当金の支払額91百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

景気動向が業績に与える影響については、現在調査中であり、現時点では通期業績予想等につきまして、平成21年5月7日に発表いたしました業績予想を修正せず据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法は、年度予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法としております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,055,723	2,830,602
受取手形及び売掛金	1,639,554	1,877,476
未成工事支出金	47,190	47,024
仕掛品	10,907	14,048
原材料及び貯蔵品	23,824	23,332
その他	328,165	304,492
貸倒引当金	△82,340	△88,573
流動資産合計	5,023,024	5,008,403
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,062,756	1,088,293
土地	1,087,070	1,087,070
その他（純額）	112,864	136,565
有形固定資産合計	2,262,691	2,311,929
無形固定資産		
のれん	123,753	145,592
その他	90,407	102,064
無形固定資産合計	214,161	247,657
投資その他の資産		
投資有価証券	454,850	417,752
差入保証金	420,641	453,639
その他	438,538	435,032
貸倒引当金	△53,750	△30,004
投資その他の資産合計	1,260,279	1,276,419
固定資産合計	3,737,132	3,836,006
資産合計	8,760,157	8,844,409

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	474,118	508,168
短期借入金	42,000	42,000
未払法人税等	120,663	105,592
賞与引当金	231,654	301,658
その他	537,103	561,895
流動負債合計	1,405,539	1,519,313
固定負債		
退職給付引当金	593,296	585,664
役員退職慰労引当金	54,490	50,628
長期預り保証金	146,150	151,021
その他	84,250	82,396
固定負債合計	878,188	869,710
負債合計	2,283,728	2,389,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	981,662	981,662
資本剰余金	956,962	956,962
利益剰余金	4,407,074	4,402,764
自己株式	△3,099	△3,099
株主資本合計	6,342,599	6,338,289
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	62,879	38,401
評価・換算差額等合計	62,879	38,401
少数株主持分	70,949	78,693
純資産合計	6,476,428	6,455,384
負債純資産合計	8,760,157	8,844,409

(2) 四半期連結損益計算書
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	8,021,304	6,742,948
売上原価	6,557,018	5,728,502
売上総利益	1,464,286	1,014,446
販売費及び一般管理費	1,229,098	967,279
営業利益	235,187	47,167
営業外収益		
受取利息	2,245	1,360
受取配当金	3,751	1,746
受取補償金	5,796	—
助成金収入	13,565	159,803
匿名組合投資利益	7,090	6,648
その他	6,712	27,491
営業外収益合計	39,161	197,051
営業外費用		
支払利息	2,352	2,204
支払補償費	5,542	62
匿名組合投資損失	1,788	8,718
その他	711	533
営業外費用合計	10,394	11,518
経常利益	263,954	232,699
特別利益		
固定資産売却益	—	659
特別利益合計	—	659
特別損失		
投資有価証券評価損	42,800	—
固定資産除却損	—	594
減損損失	—	13,513
事務所移転費用	—	26,250
特別損失合計	42,800	40,359
税金等調整前四半期純利益	221,154	192,999
法人税等	123,726	105,245
少数株主利益又は少数株主損失(△)	7,973	△7,743
四半期純利益	89,454	95,497

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	221,154	192,999
のれん償却額	47,591	21,838
減価償却費	53,624	67,214
減損損失	—	13,513
移転費用	—	26,250
賞与引当金の増減額 (△は減少)	22,205	△70,004
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,000	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	14,524	7,632
その他の引当金の増減額 (△は減少)	20,224	21,374
受取利息及び受取配当金	△5,996	△3,107
支払利息	2,352	2,204
投資有価証券評価損	42,800	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△101,102	237,922
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,803	2,483
仕入債務の増減額 (△は減少)	△331,101	△34,049
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△35,915	△32,013
預り保証金の増減額 (△は減少)	34,299	△4,870
その他の資産の増減額 (△は増加)	△50,390	△81,750
その他の負債の増減額 (△は減少)	△36,465	5,955
その他	5,707	△5,944
小計	△113,290	367,649
利息及び配当金の受取額	5,999	3,107
利息の支払額	△2,352	△2,204
法人税等の還付額	—	55,483
法人税等の支払額	△216,739	△92,170
営業活動によるキャッシュ・フロー	△326,383	331,865
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△88	△80,031
定期預金の払戻による収入	—	90,157
有形固定資産の取得による支出	△57,781	△7,367
投資有価証券の取得による支出	—	△4,957
差入保証金の差入による支出	△6,693	△38,969
差入保証金の回収による収入	—	61,562
その他	11,584	1,676
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,979	22,070
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△6,500	—
リース債務の返済による支出	—	△27,501
配当金の支払額	△91,188	△91,188
財務活動によるキャッシュ・フロー	△97,688	△118,689
現金及び現金同等物に係る換算差額	27	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△477,022	235,246
現金及び現金同等物の期首残高	2,882,286	2,556,219
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,405,263	2,791,465

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

(単位:千円)

	メカトロ 関連事業	ファシリテ イ関連事業	コンテン ツサービ ス事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,198,647	3,628,004	1,194,652	8,021,304	—	8,021,304
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	447	12,294	12,741	(12,741)	—
計	3,198,647	3,628,451	1,206,947	8,034,046	(12,741)	8,021,304
営業利益	221,215	75,109	83,606	379,931	(144,743)	235,187

当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

(単位:千円)

	メカトロ 関連事業	ファシリテ イ関連事業	コンテン ツサービ ス事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,069,107	3,632,088	1,041,753	6,742,948	—	6,742,948
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	447	84	531	(531)	—
計	2,069,107	3,632,535	1,041,837	6,743,480	(531)	6,742,948
営業利益	△16,772	140,853	101,240	225,321	(178,154)	47,167

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日) 及び当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日) 及び当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) において、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載は省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。